

平成30年度 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

平成31年3月7日

児童デイサービス事業所あおば

		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	○		児童が一つのフロアに集中しないように、個別のスケジュール管理をしながら分散させています。	
	2	○		厚生労働省が定める人員基準に合わせて職員を配置しています。	
	3	○		玄関前のスロープや、身体障害者用トイレも完備しております。建物全体がバリアフリーな作りになっております。	
業務改善	4	○		定期的に、個別支援会議の時間を設け、目標設定や評価、振り返り等を行っています。	
	5	○		支援の方向性等、保護者のニーズに応えながら環境設定や、支援計画を作成しています。	
	6	○			ホームページで確認できるようにしています。
	7		○		第三者委員会は設置していますが、評価は実施していない為、今後、実施できるよう調整していきたいと思います。
適切な 支援の 提供	8	○		2ヶ月に一回の内部研修や、外部への研修へも参加しています。	
	9	○		毎日の支援記録や保護者面談によるアセスメントを行い、相談支援員が立てる、サービス等利用計画と連動できるよう、作成に努めています。	
	10		○		標準化されたアセスメントツールを使用できていない為、研修会等へ積極的に参加し、今後使用していけるよう努めていきます。
	11	○		個別支援会議を定期的に行い、職員間で意見を交わし合い立案しています。	
	12	○		個々の障害特性や置かれている課題に応じて活動プログラムを作成しています。	
	13	○		休日や長期休暇等、長時間お預かりする場合は、外出訓練など、施設外での活動も多く取り入れています。	
	14	○		集団・小集団での活動支援が必要な子に対しては個別活動とは別に集団遊びや、集団作業を取り入れています。	
	15	○		朝のミーティング時に今日の活動内容や注意事項等、話し合いの場を設けています。	
	16	○		翌日のミーティングで振り返りや支援の進め方を話し合っています。	
	17	○		個々の支援目標に対しての内容を記録するよう努めています。	
18	○		支援計画の進捗状況を見る為、定期的にモニタリング報告書を個別支援計画とは別に作成しています。		
19	○		総合的な自立を目指し、日常生活動作の訓練や、余暇活動に対する支援等、幅広く支援を行っています。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		必要時に連絡調整を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在該当なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		利用開始前に直接本人の様子を見に行ったり、担当者会議にて情報を共有しています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供と相互理解に努めているか	○		担当者会議にて情報をまとめた資料を保護者の同意を得た上で配布し、情報共有できるよう努めています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		定期的に研修に参加しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		交流の機会がありませんが、今後交流の機会を作っていくよう調整していきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		あれば参加していきたいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		日々の活動内容を、連絡帳に記載し、保護者と情報共有できるようにしています。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレントトレーニング等の支援を行っていません。支援ができるよう研修等の参加に努めていきます。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明事項を設けています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		不十分だと思いますが、必要時に助言を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		親子参加型の行事の中で、保護者同士が話を出来る場を設けています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情相談窓口を設け、迅速に対応するように心掛けています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に1度、活動風景、行事予定、連絡事項等の内容が入った会報誌を発行しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○		会社で定めた秘密情報管理規程を遵守しています。	今後も、個人情報の取り扱いには十分留意していきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		定期的な面談や、日々の活動の様子を連絡帳にてお知らせしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		年に1度、グループ全体のお祭り行事を実施しており、周辺地域の皆さんにもご来所して頂いています。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各マニュアルに不十分なところがありますので、しっかりとしたマニュアルを作成し、職員・保護者に周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的避難訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する為、適切な対応をしているか	○		虐待防止委員会による定期的な巡回や、年に1度、研修会を設けています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		放課後等デイサービス計画に身体拘束の項目を設けています。やむを得ず身体拘束をする場合の内容等を記載し、保護者にも同意を得ています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		医師の指示書までの必要なアレルギーの児童は利用されていませんが、アセスメントでお聞きした個々の情報はスタッフで共有し、留意しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		各事業所で起こったインシデントアクシデント報告書を閲覧し、事業所に役立てています。	